

令和元年度

# 4号 トトモニ

しおじり協働通信  
令和元年度

ご自由にお持ちください

TAKE  
FREE

4号

しおじり協働通信トトモニ 令和元年度 第4号

TAKE  
FREE



特集 「あの人とともに」

ママの働き方応援隊

長野塩尻校

赤ちゃんと一緒に社会貢献

皆さんの思いや活動を応援します！

まちづくりチャレンジ事業補助制度

市民のみなさんへ お知らせ

## まちづくりチャレンジ事業補助制度

あなたのチャレンジを応援します！塩尻のまちをもっと住みよく、楽しくするための公益活動に対して、塩尻市では補助金を交付します。令和2年度の募集受付期間は一次募集を4月に、二次募集（トライアルのみ）を9月に予定しています。塩尻を元気にする素敵な活動の参加をお待ちしています！

●●◇◆□■ 選べる“チャレンジのカタチ” ■□◆◇●●

<b>体験型 トライアル事業</b>	「何か始めてみよう」という団体の皆さんに、まちづくりへの参加のきっかけを得てもらうための事業です。事業の実施を通して、活動をしていくためのネットワークづくりを行うとともに、市民の皆さんに身近な課題を提案し、共有を図ります。	<b>発展型 ステップアップ事業</b>	「得意分野を生かし、新たなまちづくりの担い手を目指そう」という、団体の自立や新たな事業の確立を目指すための事業です。計画的に事業展開を行いながら、3年の間に段階的にステップアップを図ります。
------------------------	---	--------------------------	---

事業	体験型： トライアル事業	発展型：ステップアップ事業		
		1年目	2年目	3年目
達成目標	ネットワークづくり、身近な課題の共有や提案	団体設立のための環境整備、事業の実施	団体の発展のための環境整備、事業の発展	協働事業（公共を担う事業）実施に向けた事業展開
補助限度額	10万円	20万円	20万円	40万円
対象経費の補助率	10/10以内	9/10以内	8/10以内	7/10以内
応募受付	4月2日から14日まで 9月1日から14日まで	4月2日から14日まで		
採択基準	○ 目的が明確か ○ 公益性があるか	○ 目的が明確か ○ 自立しているか、あるいは自立を目指しているか	○ 公益性があるか	
研修・交流会等への参加（必修事項）	◆ 団体のスキルアップのための研修会への参加 ◆ 活動の成果を広く知ってもらうための交流会などへの参加 … ● まちづくり交流会 ● 中間報告 ● 実績報告会			
補助対象外	◆ 社会や、地域のどのような問題を解決するための活動なのか不明確なもの ◆ 公益性がない活動・事業…趣味やサークルの活動、個人や団体の利益のための活動、参加者が少数に限定される活動、宗教・政治活動を目的とした活動 ◆ 自立を目指さない団体・事業…会則を定めていないもの、会費を徴収していないもの、財政計画がきちんとしていないもの、食糧費・通常の事務費・備品の比率が6割以上のもの			

※本制度は、塩尻市補助金等交付規則および塩尻市まちづくりチャレンジ事業補助金交付要綱に基づいて実施しています。

本誌に関する  
お問合せ先

発行 塩尻市市民交流センター 交流支援課

〒399-0736 塩尻市大門一番町12-2 TEL:0263-53-3350 (内線4221)

E-mail:collabo@city.shiojiri.lg.jp http://enpark.info/

編集 特定非営利活動法人 えんのわ

〒399-0736 塩尻市大門一番町12-2 TEL/FAX:0263-54-3320

E-mail:ennowa@hotmail.co.jp http://ennowa.naganoblog.jp/

赤ちゃんと一緒に社会貢献

## ママの働き方応援隊 長野塩尻校

小さな赤ちゃんがいるから何もできないではなく、赤ちゃんを育てているからこそできることがあります。

ママの働き方応援隊は、神戸市に拠点があるNPO法人で、ママたちが仕事を通して社会貢献できることを目指しています。中でも有名なのが「赤ちゃん先生プロジェクト」です。ママ講師やトレーナーと呼ばれる資格を持ったママとその赤ちゃんが小学校などの教育現場や、高齢者施設などに訪問して、お互いに触れ合い、人と人をつなぎあう事業です。長野県内でも30を超える学校で開催されていて、塩尻市でもこの動きを広げていること、2018年に長野塩尻校が誕生しました。



塩尻校に所属するトレーナーとして活躍しています。「自分の命がとても大切なもので、この子と同じように大事に育てられてきたことを小中学生に知ってほしい」とまだ1歳にならないお子さんを抱きながら話してくれました。

また、昨年12月からママ講師として関わることになった大久保綾乃さんは、「小中学生が赤ちゃんと触れ合うことで、何かを感じてく



ママ講師  
大久保 綾乃さん

てくれることがあれば嬉しい」と期待しています。

学校に行く赤ちゃんは、0歳から3歳までで、本当に小さくてかわいい存在です。児童生徒の中には、最初は緊張してなかなかうまく接することができない人もいます。でも、トレーナーやママ講師がやさしく声掛けをすることで、徐々に距離感が縮まり、最後には赤ちゃんに対する緊張はすっ

かりなくなるそうです。実際に抱っこをしてみても「思っていたより軽いね」と笑顔になったり、「お母さんにありがとうを伝えたい」と感想を述べてくれたりと児童生徒にとって、とても心が動く経験になっているとのこと。

また、高齢者施設への訪問も行っていて、今年度は市内2か所の施設に行き、おじいちゃんやおばあちゃんと赤ちゃんとが触れ合いました。ベットに寝たまま動けない

おばあちゃんも「来てくれてありがとう」と涙を流したり、「お母さんたち、大変なこともあるだろうけど、子どもは宝物だからね」と応援されたりとみんなにとって嬉しい変化があったそうです。

「子どもがいると、いろんな人が笑顔で声をかけてくれる。そんな子どもを持つチカラを信じて、子どもと一緒に何かしたい」と大久保さん。「親に愛されていると気づくことで、自分自身に自信が



トレーナー  
秋山 緑さん

### お気軽にご連絡ください

- ・赤ちゃん先生プロジェクトに参加してみたい保護者の方
- ・赤ちゃんに来て欲しい学校、施設の方
- ・応援していただけるスポンサーの方

ご連絡は代表の中田真優美さんまで

TEL: 080-1256-5706  
www.facebook.com/naganoshiojiri/

### 桜フェスタ2020を中止します

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止になりました。

今年も桜の到来と共に市民の交流の輪を広げる「桜フェスタ」がやってきます。市民活動団体やサークルなどが日頃の活動の成果を発表したり、様々な販売ブースを設けます。桜を見ながら一緒にお祭りを楽しみませんか？



- 日時：4月12日（日）10時～15時（予定）
- 会場：レザンホール前桜並木通り

※事前のお申し込みは不要です。  
※参加は無料ですが、有料のブースがあります。  
※詳しくは、市民交流センター交流支援課にお問い合わせください。

